

日本薬系学会連合 第 1 回設立記念フォーラム「ともに語ろう 薬学の未来」  
～薬系研究の展望～

主催：一般社団法人日本薬系学会連合、後援：日本学術会議

会期：2024 年(令和 6 年) 5 月 11 日(土) 13:00 - 17:00

会場：日本薬学会長井記念館長井記念ホール及びオンライン(ハイブリッド)

参加者：会場 49 名、オンライン 146 名

内容：本連合は、広範な専門性を有する薬系学会の相互交流と連携を図り、薬と健康に関する科学及び技術を発展させることにより、わが国の薬学の水準を向上し、医療及び健康増進に貢献することを目的として設立された。本フォーラムは本連合設立にあたり、未来の薬学像について基礎・臨床・教育と産官学連携の観点から参加者を交えて幅広い議論を行う。これらの議論を通して、未来の薬学の発展にむけて本薬系学会連合と各学会の果たすべき役割と課題について理解を深め、連携を促進することを目的とする。

第 1 回設立記念フォーラムでは、薬系研究の展望という副題のもと、第 1 部では産学官各界からの薬学領域への期待・要望について、第 2 部では、本連合に参画している日本薬学会、日本医療薬学会および日本薬学教育学会から、将来展望について、さらに第 3 部では LINC 代表理事および COML 理事長によるそれぞれの活動紹介の後、第 2 部の講演者を交えてパネルディスカッションが行われた。

#### プログラム

開会の辞 司会：奥田 真弘

1. 開会の挨拶 日本薬系学会連合会長 高倉喜信

2. 祝辞 日本学術会議会長 光石衛 提言「未来の学術振興構想(2023 年版)」について

第 1 部 薬学領域への産官学からの期待・要望 座長：奥田 真弘

1. 日本医学会連合会長 門脇孝 我が国の薬学領域の研究・開発への期待

2. 日本製薬工業協会会長 上野裕明 日本薬系学会連合およびアカデミアへの期待

3. 東京大学国際高等研究所ニューロインテリジェンス国際研究機構副機構長 合原一幸  
未病の薬学像

第 2 部 薬学の未来構想 座長：本村隆尚

1. 基礎面：日本薬学会顧問 佐々木 茂貴 デジタルツインによる創薬と医療のパラダイムシフト

2. 臨床面：日本医療薬学会理事 石井 伊都子 患者主体的医療体制の実現とそれを支えるヘルスリテラシー教育体制を構築

3. 教育面：日本薬学教育学会理事 武田 香陽子 AI 時代に求められる 薬学教育とは

第 3 部 パネルディスカッション ファシリテーター：山下富義、中川貴之

パネリスト COML 理事長 山口育子、LINC 代表理事 奥野 恭史、第 2 部の講演者

閉会の辞 薬系学会連合副会長 望月真弓